経営比較分析表（令和2年度決算）

徳島県　つるぎ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**	
-	82.87	87.75	3,790	

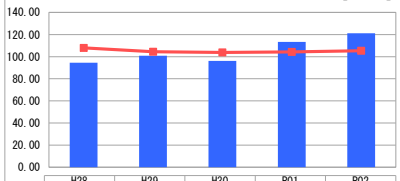
人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
8,458	194.84	43.41
現在給水人口(人)	**給水区域面積(km²)**	**給水人口密度(人/km²)**
7,324	49.04	149.35

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)

【110.27】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	94.48	100.90	96.22	113.32	121.16
平均値	107.95	104.47	103.81	104.35	105.34

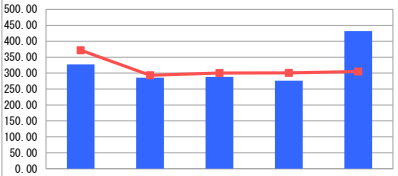
②累積欠損金比率(%)

【1.15】

	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	12.44	16.40	25.66	21.69	24.04

③流動比率(%)

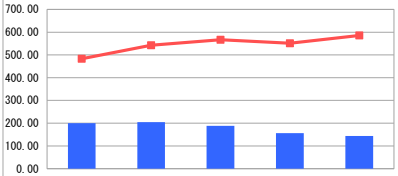
【260.31】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	327.63	285.55	288.07	276.14	432.05
平均値	371.89	293.23	300.14	301.04	305.08

④企業債残高対給水収益比率(%)

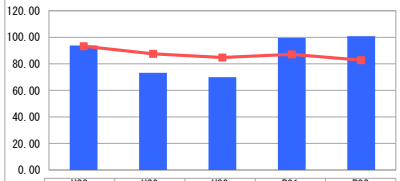
【275.67】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	200.18	204.18	188.19	155.98	143.47
平均値	483.11	542.30	566.65	551.62	585.59

⑤料金回収率(%)

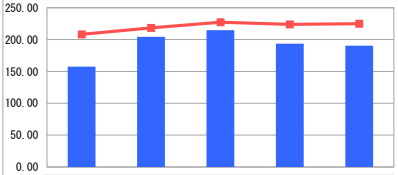
【100.05】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	93.80	73.27	69.95	99.56	100.88
平均値	93.28	87.51	84.77	87.11	82.78

⑥給水原価(円)

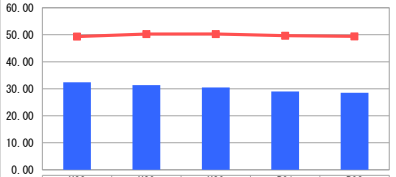
【166.40】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	157.52	204.19	214.75	193.54	190.51
平均値	208.29	218.42	227.27	223.98	225.09

⑦施設利用率(%)

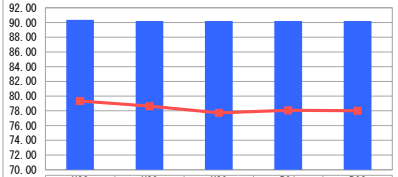
【60.69】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	32.37	31.34	30.50	29.00	28.53
平均値	49.32	50.24	50.29	49.64	49.38

⑧有収率(%)

【89.82】

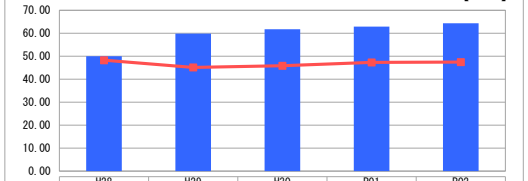


	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	90.36	90.20	90.19	90.20	90.19
平均値	79.34	78.65	77.73	78.09	78.01

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

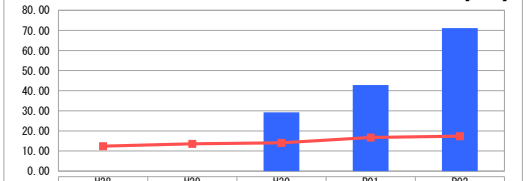
【50.19】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	50.03	59.88	61.79	62.93	64.36
平均値	48.30	45.14	45.85	47.31	47.50

②管路経年化率(%)

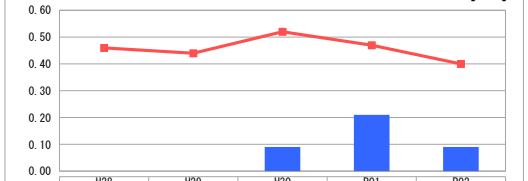
【20.63】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	0.00	0.00	29.23	42.80	71.15
平均値	12.43	13.58	14.13	16.77	17.40

③管路更新率(%)

【0.69】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	0.00	0.00	0.09	0.21	0.09
平均値	0.46	0.44	0.52	0.47	0.40

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率・流動比率・料金回収率等各数値が類似団体及び全国平均値を上回っており経営の健全性を図ることができた。一方で施設利用率は3割を割り込み類似団体と比較してかなり劣位にある。費用対効果を踏まえ施設更新等のタイミングで検討する必要がある。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率・管路経年化率及び管路更新率全てにおいて類似団体より劣位であり老朽化が進行している。今後さらに更新需要が高くなるため、平準化を念頭に効果的・効率的な投資を行う必要がある。

全体総括

経営に関する各指標がほぼ健全な数値を示しており、今後も経営努力を継続する。管路の老朽化が顕著であるため更新需要の把握や計画的な更新事業の実施が急務である。事業及び管理運営両面のバランスに留意しながら適正な規模での検討を行う。